

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	へき地における医療提供体制整備の支援	事業開始年度	平成13年度	作成責任者		
担当部局	医政局	担当課室	指導課 救急・周産期医療等対策室	室長 中山 鋼		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算補助	関係する計画、通知等	第10次へき地保健医療計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	都道府県単位で「へき地医療支援機構」を設置し、へき地診療所及び過疎地域等特定診療所並びに医師配置標準の特例措置の許可を受けた病院からの代診医の派遣要請等広域的なへき地医療支援事業の企画・調整等を行い、へき地医療対策の各種事業を円滑かつ効率的に実施することを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> へき地医療拠点病院等への医療従事者の派遣要請に関する事。 へき地医療拠点病院における医師・歯科医師等派遣登録業務、当該人材のへき地診療所等及び特例措置許可病院への派遣業務に係る指導・調整に関する事。 へき地医療拠点病院における巡回診療の実施に関する事。 へき地診療所等への医師の派遣(へき地診療所等の医師の休暇時等における代替医師の派遣を含む。)の実施に関する事。 へき地従事者に対する研修計画・プログラムの作成に関する事。 					
実施状況	平成21年度はへき地医療支援機構設置県39県中35県で事業を実施					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	472	321	295	326	293
	執行額	256	240	275		
	執行率	54.2%	74.8%	93.2%		
	総事業費(執行ベース)	256	240	275		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	事業終了後、補助事業者から提出された実績報告書に基づき、全ての経費について、支出先、用途をチェックしている。したがって、事業目的の実現や効果の観点からの検討は行われている。				
	見直しの余地	予算額と執行額の乖離の理由を分析の上、予算要求の方法について改善していく点がある場合には、的確に予算に反映して参りたい。				
予算監視の・所見率化	一部改善(執行状況を予算要求に反映) 予算と執行の乖離の要因等を精査し、事業実施箇所数を見直すこと等により予算の縮減を図る必要がある。					
補記						

厚生労働省
21年度275百万円

※補助率 1/2

【補助】

A. 都道府県 275百万円

(内訳)上位10者

東京都	88百万円
島根県	10百万円
徳島県	9百万円
福井県	8百万円
沖縄県	8百万円
香川県	8百万円
長崎県	8百万円
三重県	7百万円
北海道	7百万円

事業内容

- ・へき地医療拠点病院等への医療従事者の派遣要請
- ・へき地医療拠点病院における医師・歯科医師等派遣登録業務、当該人材のへき地診療所等及び特例措置許可病院への派遣業務に係る指導・調整
- ・へき地医療拠点病院における巡回診療の実施
- ・へき地診療所等への医師の派遣(へき地診療所等の医師の休暇時等における代替医師の派遣を含む。)の実施
- ・へき地従事者に対する研修計画・プログラムの作成

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.東京都			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	へき地医療支援機構の運営に係る人件費	88			
計		88	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0